



2024年12月13日

各位

会社名 GFA株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード: 8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

京東グループとの日本における倉庫統合配線の改修プロジェクト開始のお知らせ

当社は、2024年11月15日付の開示「(開示事項の経過) JD.com 京東日本株式会社との戦略的業務連携の推進に関するお知らせ」のとおり、京東グループの JD.com 京東日本株式会社 (以下、「JD.com 京東日本」といいます。) と連携し、日本国内の物流事業における戦略的業務連携を推進しております。

このたび、中国の大手通信会社と連携し、日本におけるネットワーク配線とインフラ整備の改修プロジェクト (以下、「本プロジェクト」といいます。) が開始となりましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本プロジェクトに関して

当社は、2024年5月27日付の開示「JD.com 京東日本株式会社との戦略的業務連携の推進に関するお知らせ」のとおり、JD.com 京東日本と連携し、日本国内の物流事業における戦略的業務連携を推進しています。

そのなかで、当社関連会社である株式会社フィフティワン (以下、「51社」といいます。) と JD.com 京東日本は業務委任契約を締結し、協業の第一弾として、日本国内の物流事業における委任契約を受任し、実業務も稼働しております。当該の戦略的業務連携としては、中国市場で高い技術力を有する AI の国内外企業群などと連携を図りながら、51社の物流拠点内で AI 配送等のテスト実施や自動化梱包及び検品保存自動化設備を導入するなどし、新たな物流ソリューションの提供・提案をすることを企画しております。

2024年11月15日付の開示「(開示事項の経過) JD.com 京東日本株式会社との戦略的業務連携の推進に関するお知らせ」のとおり、JD.com 京東日本が京東グループとしても日本市場において抱える物流課題の解決にも取り組んでいく施策の一環として、本プロジェクトを発足しています。

本プロジェクトは、京東グループが所有する新浦安倉庫におけるネットワーク配線およびインフラストラクチャの整備・改修を目的ともしており、京東グループの持続的成長とインフラ強化を目的とする一連の取り組みの一環としても位置付けられています。

2. 本プロジェクトの開始

本プロジェクトは、京東グループが所有する新浦安倉庫におけるネットワーク配線およびインフラストラクチャの整備・改修を目的としています。

このプロジェクトの実現に向けて、運営と技術サポートの両面で一貫して支援を提供できる事業パートナーの確保が必要不可欠であり、機器や設備の調達、配線インフラのサービス提供を担う大手通信企業との協力関係の協議等もこれまで進めてきました。

そのなかで、今回、中国で通信事業を多角的に展開する大手通信会社との協議の機会も得て、本プロジェクトへの参画と協業を話し合っており、正式に参画いただくことが決まっています。

この中国の大手通信会社は物流自動化をはじめとする最先端技術を有しており、双方の技術とリソースを活用した新たな物流ソリューションの実現に向け、本プロジェクトも大きく前進することとなります。

当社としては、今回のプロジェクトにおけるパイプ役でもありますが、単に橋渡し役を務めることに留まらず、引き続き、京東グループとの連携を強化し、日本国内外における物流拠点の拡大や効率化に全力で取り組んでまいります。

本プロジェクトを通じ、次世代の物流サービスを提供し、更なる成長を目指してまいります。

3. 今後の見通しについて

本プロジェクトが当社の2025年3月期の連結業績に与える影響につきましては軽微である見込みですが、2026年3月期以降については精査中であります。

以 上